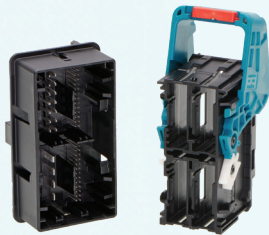


MX-DaSH

自動車用ワイヤーハーネスの
軽量化と省コストへの、新たな
アプローチ

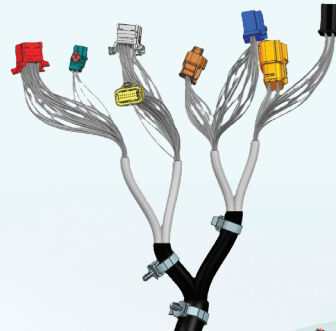


MX-DaSH - 1つのコネクタでデータ線と信号線をまとめて接続することで、配線レイアウトの設計柔軟性と製造性の最適化を実現する、ハイブリッド型の電線対基板用コネクタ製品ポートフォリオ。

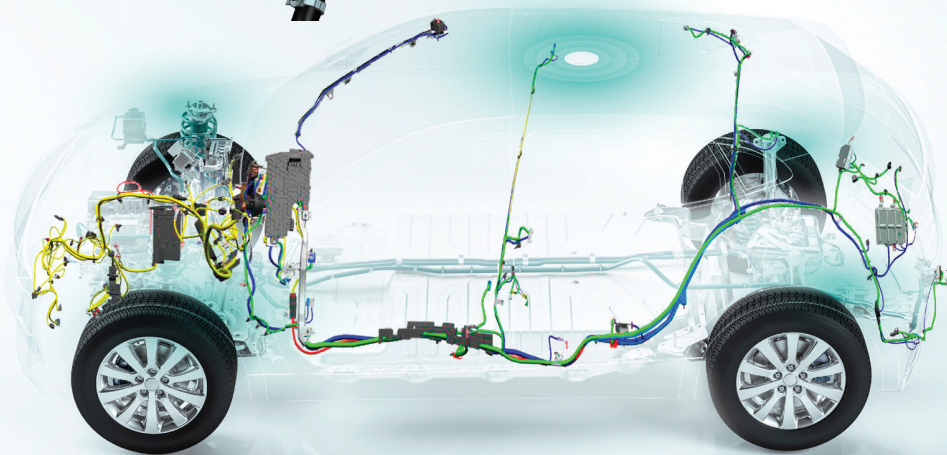
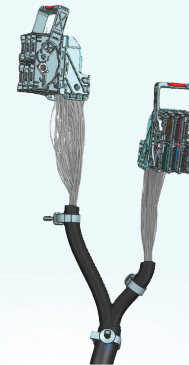
設計最適化

例: インストルメントパネルハーネス & メインハーネス

現状設計
使用コネクタ数: 8個



MX-DaSHを使用した設計
使用コネクタ数: 2個



本製品ポートフォリオ使用の結果

- ハーネスとハードウェアの複雑さの解消
- コネクタ数を8個から2個に
- 車両全体で6.0 m分の銅線配線長を減らし、コスト削減と軽量化を実現
- 不要なキャビティプラグ数をさらに削減
- コントロールモジュールの小型化と搭載用スペースの縮小
- ハーネス配索と搭載のサイクルタイムを短縮
- 接続作業回数の減少が、故障モード低減につながる

コストの削減要素

- 銅線削減
- ハーネスアSEMBリー
- 製造性
- 統合
- コンポーネント数